

院内トリアージ実施について

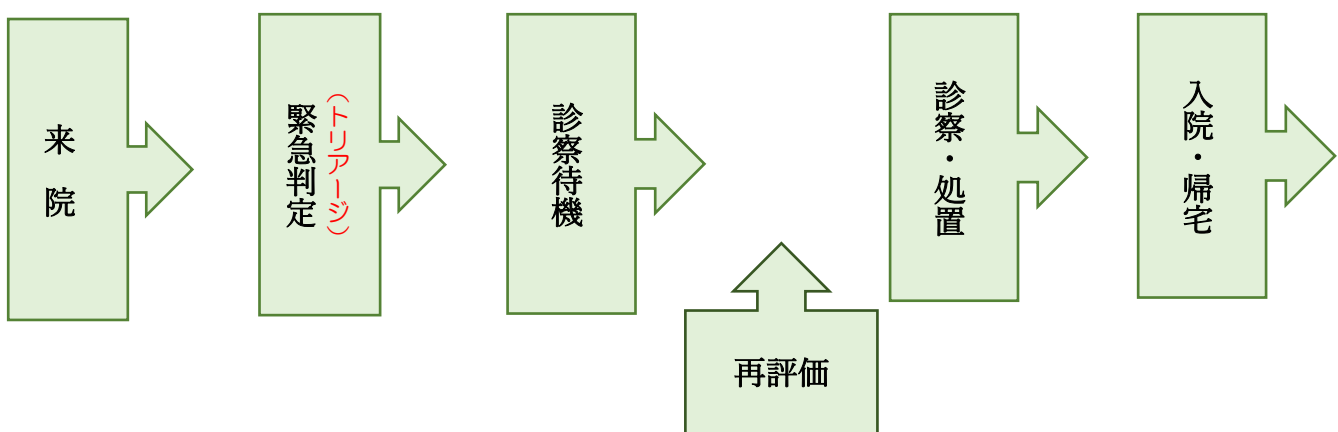
当院は、時間外で受診された患者さまに対して、来院後、緊急性についての判断を経験の有する看護師等がトリアージを実施しています。

診察の順番は、来院された患者さまの緊急度や重症度によって決定するものであり受付した順番で診察とは限りません。状況によっては待ち時間が長くなる可能性がありますのでご了承ください。ただし、このトリアージは一定の時間後に再度行いますので、待ち時間中に状態が変化すれば、優先されることがあります。

あま市民病院 管理者

院内トリアージ実施基準

1. トリアージの流れ



2. トリアージ開始時間及び再評価時間

JTAS の緊急度判定レベル			
分類	目標開始時間	傷病等の状態	再評価時間
蘇生	直ちに診察・治療が必要	心停止 重症外傷 けいれん持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害など	治療の継続
緊急	10 分以内に診察が必要	心原生胸痛 激しい頭痛・腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為など	15 分毎の再評価
準緊急	30 分以内に診察が必要	症状のない高血圧 けいれん後の状態（意識は回復） 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛・腹痛など	30 分毎の再評価
低緊急	1 時間以内に診察が必要	尿路感染症 縫合を必要とする創傷（止血済） 不穏状態 など	1 時間毎の再評価
非緊急	2 時間以内に診察が必要	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望 など	2 時間毎の再評価

JTAS (Japan Triage and Acuity Scale)

JTAS の緊急度判定は、青、赤、黄、緑、白の 5 段階に分類されています。

青はもっとも緊急度が高く、直ちに診察および治療が必要と判定されます。

赤は緊急で 10 分以内に診察が必要なレベルとされ、15 分ごとに再評価を行います。

黄は準緊急で、30 分以内に診察が必要なレベルです。再評価は 30 分ごとに行います。

緑は低緊急で、1 時間以内に診察が必要なレベルです。再評価は 1 時間ごとに行います。

白は非緊急で、2 時間以内の診察とされています。再評価は 2 時間ごとに行います。

令和元年 8 月 1 日作成